

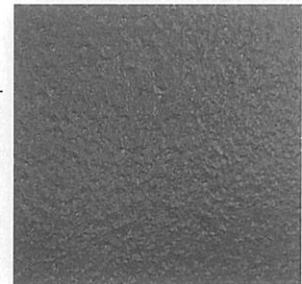
鳴本石材オリジナル仕上げ「レザータッチ」 エンドユーザー向けパンフレットを作成

鳴本石材(株) 希望石材店に配布中!



昨年のエンディング産業展会場でも大きな反響を呼んでいた

ら検討したいという石材店にはパンフレットを配布していると。興味がある石材店は、ぜひ鳴本石材(株)までお問い合わせを。



独自のテクスチャーが特徴の「レザータッチ」仕上げ

本物の皮のような質感と手触り
ヴィンテージ感覚のマットな仕上げ

石材加工メーカーの鳴本石材(株)(本社岡山県笠岡市/鳴本太郎社長)では昨年夏、これまでにない新しい加工仕上げの墓石「レザータッチ」を開発。従来の磨き仕上げとは大きく異なる、そのテクスチャーは、初お披露目となったエンディング産業展2019会場でも大きな反響を呼んでいたほか、同社の展示会な

でも高い注目を集めており、着実に販売・建立実績を重ねている。鳴本石材(株)ではこのほか、「レザータッチ」取扱石材店(小売石材店)がエンドユーザーへの提案・説明などに使えるパンフレットを作成。現在、取引先石材店に配布しているほか、取引実績がなくても「レザータッチ」の取り扱いをこれか

「レザータッチ」とは? 「レザータッチ」の特徴は、その名の通り、革のような落ち着いたマットな質感と、ぬくもりを感じさせる手触りにある。本革製のソファやバッグなどに見られる高級感あふれる風合いを石に表現したもので、使い込むほ

どに味わいが増して愛着が湧いてくる、ヴィンテージのような雰囲気がある。同製品は通常8工程(本磨き)といわれる研磨のプロセスを、その2倍にあたる工程を経て製作しているとのこと。磨きの工程を多くすることで、石表面の細かいほみ部分にまで丁寧に研磨

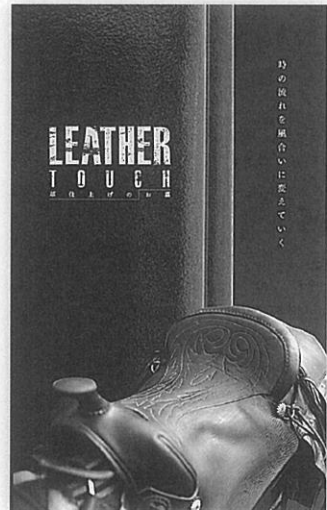
されているために、表面の欠けにも強く、経年劣化しにくい丈夫な仕上がりになっているという。「レザータッチ」仕上げで製作する墓石は完全オーダーメイドでの対応となる。和・洋・デザイン墓などのスタイル、石種やサイズなども、お施主の要望にあわせて対応できるとのこと。石種の色合いに応じた仕上げになるため、それぞれの石種によって趣の異なる多彩な表現力も「レザータッチ」ならではの特徴だといえるだろう。

特殊加工が施されているため、「メンテナンス面で手間がかかるのでは?」という不安を抱く人もいるかもしれないが、メンテナンスの方法は通常の墓石と変わらず、経年劣化しにくいために、手入れ・掃除は簡単だ。

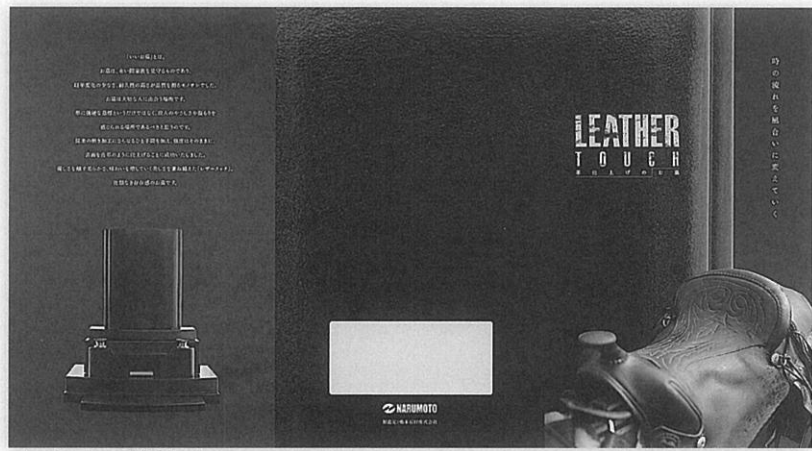
「お墓というのは、想

鳴本石材(株)担当者は「レザータッチ」に込める想いについて、次のように話している。

「お墓というのは、想いがたくさん詰まった、あたたかい存在でありながら、丈夫でなければいけないため、石という素材は必須です。この、お墓に対する強い想いを、石という素材を活かして表現するべく、試行錯誤しながらたどり着いたのが「レザータッチ」です。石と皮は対極にあるともいえる存在ですが、それを融合させる風合いを実現し、今までのお墓にない温かみを形にしました。私たちの自信作は「百聞は一見にしかず」です。ぜひ一度、見て触っていただければと思います。」

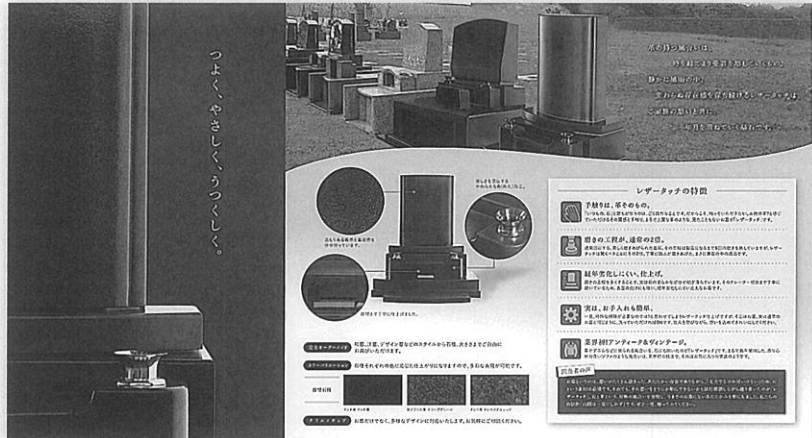


▲パンフレット表紙



▲パンフレット表面

▼パンフレット中面



レザータッチパンフレット

三つ折り形状で裏面には小売石材店用の社名が入るスペースも用意されている。オールカラーで、レザータッチ仕上げの写真や特徴を掲載。エンドユーザーへの説明資料として有効活用できるようになっている。

鳴本石材(株)

笠岡営業所
TEL 0865-66-3066
関西営業所
TEL 078-987-1455
関東営業所
TEL 049-236-3451



レザータッチ仕上げ墓石の建立事例